

岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター (FAMS)  
食の安全部門研修会「家畜飼料中のカビ毒：家畜への影響、簡易測定とその対策法」  
開催要項

I. 目 的

家畜の成長や繁殖機能に、慢性ですが確実に悪影響を与えるのがカビ毒です。飼料を汚染するカビ毒への対策に、盲目的にカビ毒吸着材を添加する・・・カビ毒の危害の実態を知らずに、カビ毒吸着材を用いる時代は過ぎました。各牧場が手作りするサイレージ中に、どれくらいのカビ毒が含まれるのか、考えたことがおありでしょうか。乳中のアフラトキシンM1について、厚生労働省関係では基準値設定の機運が高まっています。本研修では、各種カビ毒、カビ毒測定法、カビ毒の家畜の健康への悪影響を知っていただくとともに、簡易カビ毒検査法や新しいカビ毒対策法について学んでいただきます。

II. 開催日時・場所

(1) 日 時：平成26年11月6日(木) 10:30～17:30

(2) 場 所：岩手大学総合教育研究棟(生命系) 2階 実験室(スペースG)

III. 募集人数

15名

IV. 対象者

産業動物獣医師、動物生産、家畜衛生及び食品衛生に関わる方、家畜飼料に関係する方

V. 研修日程表及び内容 (別紙参照)

VI. 受講料

4,000円(資料代)

※当日申し受けます。

※研修会終了後に情報交換会を開催いたします。参加される方は、別途参加費(4,500円程度)が必要になります。

VII. 受講証書

受講者には、岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター長が発行する受講証書を授与します。

VIII. 申込方法

別紙参加申込書により、下記連絡先へFAX又はメールにてお申し込み下さい。

IX. 申込締切

平成26年10月31日(金)

主 催

岩手大学農学部附属

動物医学食品安全教育研究センター (FAMS)

**申込・連絡先**：〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部地域連携推進室 担当：伊藤

TEL：019-621-6108 FAX：019-621-6107

E-mail：fams@iwate-u.ac.jp

**電話受付時間**：月～金(祝祭日を除く)午前10時～午後5時